

第 7 期における桑名市の介護サービスの現状分析

- 厚生労働省の「地域包括ケア「見える化」システム」を活用して、第 7 期における桑名市の介護サービスの現状を把握します。
- 各サービスの利用状況の図表中、平成30年度は介護保険事業状況報告年報、令和元年度は介護保険事業状況報告月報の合計、令和 2 年度は令和 2 年 5 月月報をベースとした実績見込みです。
- 各サービスの利用状況の図表中、利用者数は年度の数値を 1 月当たりに換算したものです。したがって、端数の関係から介護度ごとの数値と合計の数値が一致しない場合があります。
- 居宅サービス及び地域密着型サービスの利用状況の図表中、利用率とは在宅サービス対象者に占める利用者の割合を言います。また、利用回（日）数は利用者 1 人 1 月当たりの数値です。
- 国、県との比較の表中、受給率とは第 1 号被保険者数に占める受給者数の割合を言います。
- 国、県との比較の表中、調整済み第 1 号被保険者 1 人当たり給付月額とは、「第 1 号被保険者の性・年齢構成」と「地域区分別単価」を除外した数値であり、平成29年度の数値に基づくものです。

目 次

1	要支援・要介護認定者.....	2
2	介護保険給付費.....	4
3	居宅サービス（居住系サービスを除く）.....	5
4	地域密着型サービス（施設・居住系サービスを除く）.....	18
5	施設・居住系サービス.....	23
6	考察.....	30

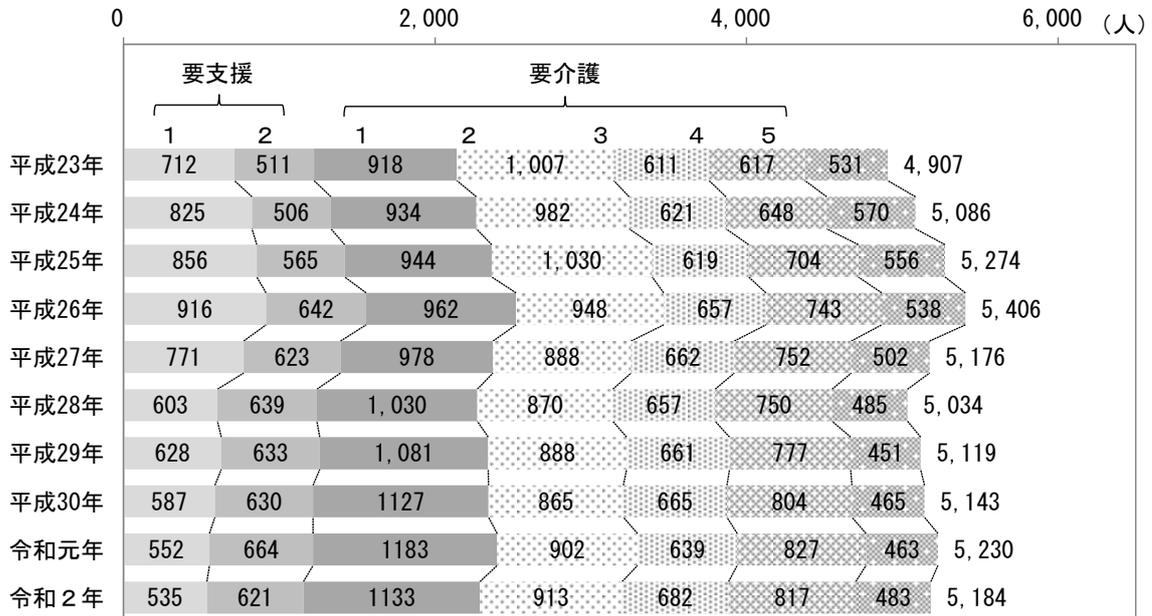
1 要支援・要介護認定者

(1) 認定者数の推移

令和2年5月末現在、要支援・要介護認定者数は5,184人です。平成26年までは右肩上がりに増加していましたが、平成27年には、新しい総合事業導入の影響等により一旦減少し、以降は横這いに推移しています。

令和2年5月末現在の要介護度別の認定者数と認定率をみると、65歳以上の第1号被保険者の認定者は5,075人、第1号被保険者の13.6%にあたります。また、75歳以上の認定者の割合は24.2%と、75歳以上の約4人に1人が認定者となっています。

図表1 認定者数の推移



資料：介護保険事業状況報告（平成23～令和元年は9月末、令和2年は5月末現在）

図表2 要支援・要介護認定者数

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	522	599	1,126	882	670	808	468	5,075
	1.4%	1.6%	3.0%	2.4%	1.8%	2.2%	1.3%	13.6%
	65～74歳	54	83	70	96	61	85	50
	0.3%	0.5%	0.4%	0.5%	0.3%	0.5%	0.3%	2.7%
75歳以上	468	516	1,056	786	609	723	418	4,576
	2.5%	2.7%	5.6%	4.2%	3.2%	3.8%	2.2%	24.2%
第2号被保険者	13	22	7	31	12	9	15	109
計	535	621	1,133	913	682	817	483	5,184

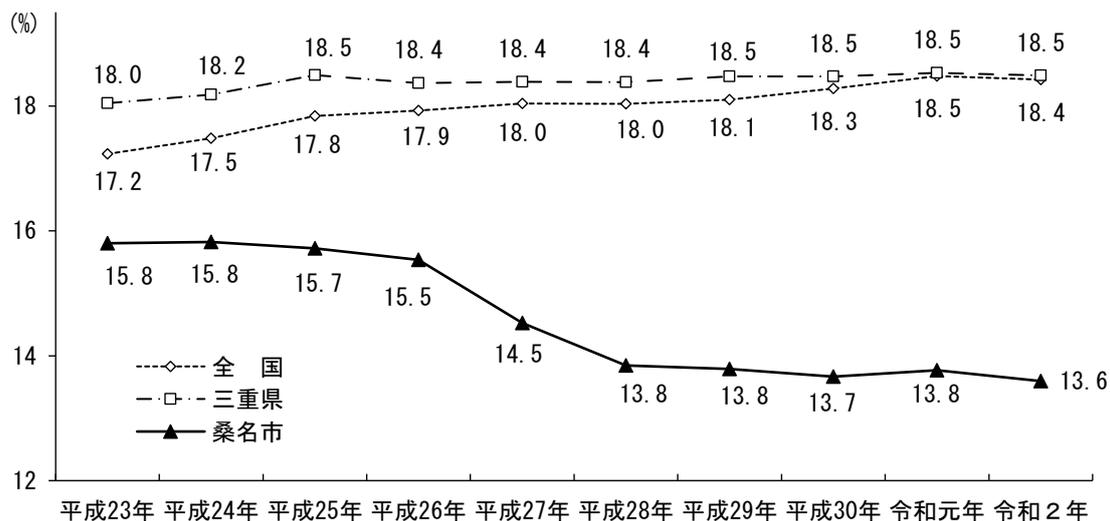
注：下段は各人口に対する割合（第1号被保険者数＝37,329人、65～74歳＝18,415人、75歳以上＝18,914人）

資料：介護保険事業状況報告（令和2年5月末）

(2) 要支援・要介護認定率の推移

第1号被保険者数に対する65歳以上の認定者数の割合（認定率）の推移をみると、平成24年以降低下傾向にあり、令和2年5月末現在、13.6%で、全国、県平均より4.5ポイント以上低い率となっています。

図表3 要支援・要介護認定率の推移



資料：介護保険事業状況報告（平成23～令和元年は9月末、令和2年は5月末現在）

2 介護保険給付費

(1) 第1号被保険者1人当たり給付月額

桑名市における平成29年の調整済み第1号被保険者1人当たり給付月額をみると、在宅サービスは10,091円、施設・居住系サービスは9,020円となっており、ともに県および全国よりも低くなっています。

図表4 第1号被保険者1人あたり給付費の状況（全国・県との比較）

単位：円

区 分		合 計	在宅サービス	施設・居住系サービス
調整済み第1号被保険者1人あたり給付費（平成29年）	全 国	20,211	10,650	9,561
	三重県	21,309	11,704	9,605
	桑名市	19,111	10,091	9,020

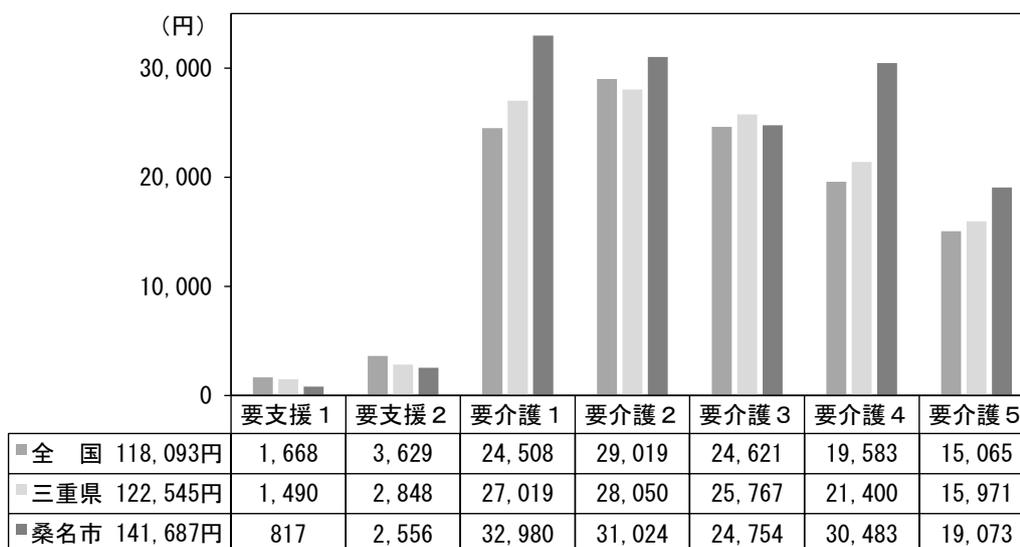
注：「調整済み第1号被保険者1人あたり給付月額」とは給付費の多寡に大きな影響を及ぼす、「第1号被保険者の性・年齢構成」と「地域区分別単価」の影響を除外した給付月額

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(2) 受給者1人当たり在宅サービス給付月額

桑名市における令和元年度の受給者1人あたり給付月額費をみると、141,687円で、全国、三重県を1万9千円以上上回っています。介護度別にみると、要支援は全国、三重県より低く、要介護は要介護3以外の介護度において高くなっています。

図表5 受給者1人当たり在宅サービス給付月額の状況（全国・県との比較）



資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

3 居宅サービス（居住系サービスを除く）

(1) 訪問介護

令和元年度の利用者数は760人となっています。

本市の訪問介護の受給率は2.0%となっており、全国、三重県を下回っています。受給者1人当たり利用回数は20.7回、給付月額が1,116円、第1号被保険者1人当たり給付額は54,677円でいずれも全国、三重県を下回っています。

図表6 訪問介護の利用状況

区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	
要介護	1	229	24.0	12.0	237	23.7	12.2	225	23.7	12.5
	2	209	31.3	15.8	204	28.8	15.2	203	27.9	8.5
	3	114	28.0	22.7	113	29.0	24.6	118	27.3	24.6
	4	123	30.3	31.5	130	31.4	31.9	120	28.9	29.4
	5	84	36.0	33.1	76	35.0	36.1	67	31.2	39.5
合計	760	28.5	20.1	760	27.9	20.6	733	26.7	18.6	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表7 訪問介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区分	全国	三重県	桑名市
受給率(%)	2.8	3.0	2.0
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	1,914	1,983	1,116
調整済み(平成29年)	1,819	1,827	1,018
受給者1人当たり給付月額(円)	68,976	66,497	54,677
受給者1人当たり利用回数(回数)	24.0	25.1	20.7

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(2) 訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護

令和元年度の利用者数は33人、その内、重度の要介護4・5が27人と利用者の80%以上を占めています。利用回数は月6回弱です。

本市の訪問入浴介護の受給率は0.1%となっており、全国、三重県と同水準です。第1号被保険者1人当たり給付月額是全国、三重県を下回っています。しかし、受給者1人当たり利用回数は5.8回、給付月額は70,689円となっており、全国、三重県を上回っています。

図表8 訪問入浴介護の利用状況

区 分		平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）		
		利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数
要支援	1	1	0.2	5.8	0	0.0	-	0	0.0	-
	2	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
要介護	1	1	0.1	4.1	1	0.1	5.1	0	0.0	-
	2	3	0.4	4.1	2	0.3	4.1	3	0.4	4.3
	3	2	0.6	4.1	4	0.9	5.3	3	0.7	5.7
	4	10	2.4	6.5	14	3.4	5.9	14	3.4	6.4
	5	16	6.9	5.5	13	5.8	5.8	13	6.0	5.7
合 計		33	0.8	5.6	33	0.9	5.7	33	0.9	5.8

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表9 訪問入浴介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.2	0.1	0.1
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	108	89	63
受給者1人当たり給付月額(円)	61,972	60,902	70,689
受給者1人当たり利用回数(回数)	5.0	5.0	5.8

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(3) 訪問看護・介護予防訪問看護

令和元年度の利用者数は297人、介護度が重くなるにしたがい利用率は高くなっており、要介護5では24.2%となっています。利用回数は月8回程度ですが、要介護5では11回を超えています。

本市の訪問看護の受給率は0.8%、第1号被保険者1人当たり給付月額が365円と全国、三重県を下回っていますが、受給者1人当たり利用回数は8.8回、給付月額は45,827円と全国、三重県を上回っています。

図表10 訪問看護の利用状況

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回数(日)数	
要支援	1	7	1.3	6.7	6	1.0	7.2	9	1.7	7.0
	2	22	3.5	7.2	21	3.3	7.7	20	3.3	7.7
要介護	1	38	4.0	6.9	50	5.0	6.4	44	4.6	6.3
	2	48	7.2	8.8	57	8.1	7.9	64	8.8	7.3
	3	30	7.3	9.9	44	11.3	7.7	44	10.2	8.9
	4	59	14.4	9.6	65	15.8	10.0	67	16.1	9.7
	5	54	23.0	14.5	53	24.2	11.6	48	22.3	12.1
合 計	257	6.7	9.8	297	7.6	8.7	296	7.6	8.7	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表11 訪問看護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	1.5	1.2	0.8
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	626	476	365
調整済み(平成29年)	503	408	307
受給者1人当たり給付月額(円)	40,525	40,004	45,827
受給者1人当たり利用回数(回数)	8.7	8.7	8.8

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(4) 訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

令和元年度の利用者数は78人となっており、特に要介護2・3が多くなっています。利用回数は月11回程度ですが、要介護3・4では12回を超えています。平成30年度以降、利用者が増加傾向にあります。

本市の訪問リハビリテーションの受給率は0.2%、給付月額は31,652円、第1号被保険者1人当たり給付月額は67円となっており、いずれも全国、三重県を下回っています。受給者1人当たり利用回数は11.1と、三重県と同水準で、全国をやや下回っています。

図表12 訪問リハビリテーションの利用状況

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要支援	1	2	0.4	9.2	5	0.9	8.3	8	1.5	9.9
	2	13	2.0	10.5	14	2.1	10.2	16	2.6	11.9
要介護	1	9	0.9	9.7	10	1.0	10.7	8	0.8	10.0
	2	20	3.0	11.7	19	2.6	10.4	19	2.6	10.9
	3	10	2.5	12.0	15	3.8	12.1	16	3.7	11.1
	4	10	2.5	12.9	10	2.4	12.8	10	2.4	12.2
	5	7	2.9	12.2	6	2.8	11.6	8	3.7	12.5
合 計	71	1.8	11.4	78	2.0	11.0	85	2.2	11.3	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表13 訪問リハビリテーションの1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.3	0.4	0.2
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	108	141	67
受給者1人当たり給付月額(円)	33,257	31,718	31,652
受給者1人当たり利用回数(回数)	11.4	11.1	11.1

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(5) 居宅療養管理指導・介護予防居宅療養管理指導

令和元年度の利用者数は687人、利用率は介護度が重くなるにしたがい高くなる傾向にあり要介護4・5では40%を超えています。利用者数は要介護4が比較的多くなっています。平成30年度以降、利用者が増加傾向にあります。

本市の居宅療養管理指導の受給率は1.8%、受給者1人当たり給付月額は8,489円、第1号被保険者1人当たり給付月額は157円と、いずれも全国を下回り、三重県を上回っています。

図表14 居宅療養管理指導の利用状況

区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）		
	利用者数 （人）	利用率 （%）	利用者数 （人）	利用率 （%）	利用者数 （人）	利用率 （%）	
要支援	1	14	2.4	13	2.4	16	3.0
	2	17	2.7	20	3.0	24	3.9
要介護	1	131	13.7	137	13.7	141	14.8
	2	123	18.4	139	19.6	143	19.6
	3	87	21.4	108	27.5	110	25.5
	4	147	36.3	171	41.2	169	40.7
	5	92	39.2	101	46.1	105	48.8
合 計	611	15.8	687	17.5	708	18.3	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表15 居宅療養管理指導の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率（%）	2.2	1.5	1.8
第1号被保険者1人当たり給付月額 （円）	264	124	157
受給者1人当たり給付月額（円）	11,950	8,184	8,489

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(6) 通所介護

令和元年度の利用者数は1,084人となっており、要介護1が424人と約40%を占めています。

本市の通所介護の受給率は2.9%となっており、全国、三重県を下回っています。また、第1号被保険者1人当たり給付月額が3,229円と、全国を上回っているものの三重県を下回っていますが、受給者1人当たり利用回数は14.3回、給付月額は111,024円と全国、三重県を大きく上回っています。

認定者1人当たり定員は0.197人となっており、全国を0.1人以上、大きく上回っています。

図表16 通所介護の利用状況

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要介護	1	392	41.1	12.0	424	42.4	12.0	418	44.0	12.3
	2	250	37.5	14.6	253	35.8	14.3	257	35.3	14.6
	3	154	37.6	15.2	146	37.5	14.7	165	38.2	15.6
	4	158	38.9	18.0	178	43.0	17.6	170	41.0	19.0
	5	87	37.4	16.7	82	37.5	16.2	65	30.2	17.2
合 計	1,041	39.0	14.4	1,084	39.7	14.1	1,075	39.2	14.7	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表17 通所介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	3.3	3.9	2.9
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	2,659	3,544	3,229
調整済み(平成29年)	2,612	3,443	3,181
受給者1人当たり給付月額(円)	81,708	90,436	111,024
受給者1人当たり利用回数(回数)	10.7	11.9	14.3
認定者1人当たり定員(人)	0.095	0.146	0.197

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(7) 通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション

令和元年度の利用者数は311人、利用率は要介護1以上で9～10%台となっていますが、利用者数が多いのは要介護1・2です。利用回数は月10回前後となっています。

本市の通所リハビリテーションの受給率は0.8%、第1号被保険者1人当たり給付月額額は636円といずれも全国、三重県を下回っていますが、受給者1人当たり利用回数は8.3回、給付月額額は76,155円と全国、三重県を上回っています。

認定者1人当たり定員は0.039人となっており、全国、三重県とほぼ同じです。

図表18 通所リハビリテーションの利用状況

区 分		平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）		
		利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数
要支援	1	16	2.9	-	15	2.8	-	17	3.2	-
	2	25	4.1	-	27	4.1	-	32	5.3	-
要介護	1	74	7.7	9.2	80	8.0	9.0	63	6.6	8.8
	2	71	10.7	10.9	86	12.2	10.5	96	13.2	10.8
	3	41	9.9	9.3	49	12.6	9.1	47	10.9	10.7
	4	36	8.8	9.5	32	7.8	9.0	34	8.2	8.9
	5	21	9.0	9.3	21	9.5	9.5	19	8.8	7.1
合 計		284	7.3	9.8	311	7.9	8.2	308	7.9	8.2

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表19 通所リハビリテーションの1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	1.7	1.6	0.8
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	1,016	993	636
調整済み(平成29年)	972	963	631
受給者1人当たり給付月額(円)	58,548	61,298	76,155
受給者1人当たり利用回数(回数)	5.9	6.5	8.3
認定者1人当たり定員(人)	0.038	0.040	0.039

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(8) 短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

令和元年度の利用者数は319人、要介護3以上の利用率が高くなっていますが、利用者は要介護2が76人と多くなっています。利用日数は月12日程度ですが、要介護3・4では14日を超えています。平成30年以降、利用者および利用率が増加傾向にあります。

本市の短期入所生活介護の受給率は0.9%と全国と同水準で、三重県を下回っています。また、第1号被保険者1人当たり給付月額が862円と全国、三重県を下回っています。また、受給者1人当たり給付月額は100,559円、利用日数は12.2日と、全国を上回り、三重県を下回っています。

図表20 短期入所生活介護の利用状況

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	
要支援	1	1	0.2	5.3	2	0.4	6.5	3	0.6	4.0
	2	7	1.2	7.8	8	1.2	8.3	3	0.5	4.7
要介護	1	49	5.1	8.1	56	5.6	7.2	57	6.0	8.4
	2	70	10.5	11.6	76	10.7	11.4	70	9.6	10.6
	3	67	16.5	13.8	68	17.4	14.1	74	17.1	14.4
	4	72	17.7	15.4	68	16.4	14.6	77	18.6	14.9
	5	32	13.5	14.6	42	19.1	13.8	41	19.1	16.1
合 計	299	7.7	12.6	319	8.1	12.1	325	8.4	12.7	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表21 短期入所生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.9	1.2	0.9
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	898	1,306	862
調整済み(平成29年)	861	1,253	896
受給者1人当たり給付月額(円)	96,210	106,420	100,559
受給者1人当たり利用日数(日数)	11.7	13.2	12.2

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(9) 短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護

短期入所療養介護は、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等に短期間入所し、医学的管理のもとで食事や入浴などの介護を行うサービスです。

令和元年度の利用者数は介護老人保健施設が25人、介護療養型医療施設等が3人と、同じ短期入所サービスである短期入所生活介護に比べ少ない利用です。介護老人保健施設は要介護5の利用率が高くなっています。

本市の短期入所療養介護の受給率は0.1%と全国、三重県と同じです。第1号被保険者1人当たり給付月額54円、受給者1人当たり利用日数は6.8日、給付額は71,868円と、全国、三重県を下回っています。

図表22 短期入所療養介護の利用状況

①介護老人保健施設

区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	
要支援	1	0	0.0	5.0	0	0.0	6.5	0	0.0	-
	2	1	0.2	5.1	0	0.0	19.5	1	0.2	10.0
要介護	1	3	0.3	7.0	4	0.4	4.3	3	0.3	5.0
	2	4	0.6	5.7	6	0.9	6.5	6	0.8	5.2
	3	3	0.8	8.2	6	1.6	10.3	6	1.4	8.2
	4	6	1.6	8.6	3	0.7	7.6	1	0.2	4.0
	5	7	3.1	6.8	6	2.7	5.7	5	2.3	10.4
合計	25	0.7	7.2	25	0.6	7.2	22	0.6	7.3	

②介護療養型医療施設等

区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	
要支援	1	0	0.0	2.5	0	0.0	-	0	0.0	-
	2	0	0.0	-	0	0.0	3.0	1	0.2	3.0
要介護	1	1	0.1	2.8	0	0.0	3.2	0	0.0	-
	2	0	0.0	5.0	1	0.1	5.3	1	0.1	1.0
	3	1	0.1	2.0	1	0.3	5.8	2	0.5	8.0
	4	0	0.0	-	0	0.0	3.0	0	0.0	-
	5	1	0.4	7.7	0	0.1	3.3	0	0.0	-
合計	2	0.1	4.6	3	0.1	4.8	4	0.1	5.0	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表23 短期入所療養介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三重県	桑名市
受給率（％）	0.1	0.1	0.1
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	122	120	54
受給者1人当たり給付月額（円）	85,797	86,729	71,868
受給者1人当たり利用日数（日数）	7.8	7.9	6.8

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(10) 福祉用具貸与・介護予防福祉用具貸与

令和元年度の利用者数は1,633人です。利用率は介護度が重くなるにしたがい、高くなる傾向にあり、要介護4以上では70%を超えています。平成30年以降、利用者および利用率は増加傾向にあります。

本市の福祉用具貸与の受給率は4.4%、第1号被保険者1人当たり給付月額は504円と全国、三重県を下回っていますが、受給者1人当たり給付月額は11,492円と全国と同水準で、三重県を上回っています。

図表24 福祉用具貸与の利用状況

区 分		平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）	
		利用者数（人）	利用率（％）	利用者数（人）	利用率（％）	利用者数（人）	利用率（％）
要支援	1	95	16.6	83	15.4	83	15.8
	2	205	33.1	205	31.2	214	35.1
要介護	1	235	24.6	255	25.5	254	26.7
	2	366	54.8	372	52.6	395	54.3
	3	248	60.7	267	68.4	293	67.8
	4	260	64.0	296	71.5	297	71.6
	5	158	67.5	155	70.9	142	66.0
合 計		1,568	40.5	1,633	41.6	1,678	43.3

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表25 福祉用具貸与の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三重県	桑名市
受給率（％）	6.3	6.7	4.4
第1号被保険者1人当たり給付月額（円）	728	729	504
調整済み（平成29年）	657	651	479
受給者1人当たり給付月額（円）	11,483	10,917	11,492

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(11) 特定福祉用具購入費・特定介護予防福祉用具購入費

在宅の要支援・要介護者が福祉用具を購入した場合は、申請により10万円の利用限度額の範囲内で、かかった費用の9割（一定以上所得者は8割）が支給されます。

令和元年度の利用者数は34人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額は21円で、全国、三重県を下回っています。

図表26 特定福祉用具購入費の利用状況

区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）		
	利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）	
要支援	1	3	0.5	4	0.8	2	0.4
	2	6	0.9	7	1.0	11	1.8
要介護	1	5	0.5	5	0.5	15	1.6
	2	4	0.7	6	0.9	6	0.8
	3	5	1.2	6	1.6	4	0.9
	4	3	0.7	4	1.0	3	0.7
	5	1	0.6	2	0.7	0	0.0
合 計	27	—	34	—	41	—	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表27 特定福祉用具購入費の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 （円）	31	28	21

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(12) 住宅改修費・介護予防住宅改修費

在宅の要支援・要介護者が手すりの取付、床段差の解消などの住宅改修を行った場合は、申請により20万円の利用限度額の範囲内で、工事にかかった費用の9割（一定以上所得者は8割）が支給されます。

令和元年度の利用者数は43人です。比較的中軽度で利用率が高くなっています。

第1号被保険者1人当たり給付月額が90円で全国を上回り、三重県を下回っています。

図表28 住宅改修費の利用状況

区 分		平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）	
		利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）
要支援	1	5	0.9	6	1.1	7	1.3
	2	9	1.4	10	1.5	7	1.2
要介護	1	7	0.8	7	0.7	5	0.5
	2	6	0.9	9	1.2	4	0.5
	3	4	0.9	6	1.5	3	0.7
	4	3	0.7	4	1.0	3	0.7
	5	2	0.7	1	0.5	0	0.0
合 計		35	—	43	—	29	—

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表29 住宅改修の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 （円）	88	104	90

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(13) 居宅介護支援・介護予防支援

令和元年度の利用者数は2,566人で、要介護1～5の利用率は75%を超えています。なお、本市は平成27年度当初から総合事業を導入しており、要支援の分の一部が、介護予防ケアマネジメントに移行しているため、要支援については低くなっています。平成30年度以降、利用人数はやや増加傾向にあります。

第1号被保険者1人当たり給付月額が946円と全国および三重県を下回っていますが、受給者1人当たり給付月額は13,734円と、全国および三重県を上回っています。

図表30 居宅介護支援・介護予防支援の利用状況

区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）		
	利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）	
要支援	1	112	19.5	104	19.3	109	20.7
	2	237	38.1	234	35.6	239	39.2
要介護	1	775	81.1	802	80.3	771	81.1
	2	569	85.2	580	82.0	607	83.4
	3	342	83.7	340	87.0	355	82.2
	4	325	79.9	335	80.8	338	81.4
	5	177	76.0	171	78.4	159	74.0
合 計	2,537	65.6	2,566	65.4	2,578	66.5	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表31 居宅介護支援・介護予防支援の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 （円）	1,196	1,295	946
受給者1人当たり給付月額（円）	12,673	12,951	13,734

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

4 地域密着型サービス（施設・居住系サービスを除く）

(1) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護を一体的に又はそれぞれが密接に連携しながら、定期巡回訪問と随時の対応を行うサービスです。本市には長島圏域に1か所の事業所があり、令和元年度の利用者数は5人です。

受給者1人当たり給付月額は82,714円となっており、全国、三重県を大きく下回っています。

図表32 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用状況

区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）		
	利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）	利用者数 （人）	利用率 （％）	
要介護	1	3	0.3	0	0.4	3	0.3
	2	3	0.4	0	0.1	1	0.1
	3	2	0.6	4	0.1	0	0.0
	4	0	0.0	1	0.0	1	0.2
	5	0	0.0	1	0.0	0	0.0
合 計	8	0.3	5	0.2	5	0.2	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表33 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率（％）	0.1	0.0	0.0
第1号被保険者1人当たり給付月額 （円）	111	31	12
受給者1人当たり給付月額（円）	153,667	134,394	82,714

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(2) 小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護

小規模多機能型居宅介護は、利用者の状況や希望などに応じて、デイサービス、宿泊、訪問介護を組み合わせ受けられるサービスです。本市には9か所の事業所があり、令和元年度の利用者数は160人です。介護度が重くなるにしたがい、利用率が高くなる傾向にあります。また、平成30年度以降、利用者がやや増加傾向にあります。

受給率は0.4%、第1号被保険者1人当たり給付月額743円となっており、いずれも全国、三重県を上回っていますが、受給者1人当たり給付月額は173,529円と全国、三重県を下回っています。

認定者1人当たり通いの定員は0.011人となっており、全国、三重県を上回っています。

図表34 小規模多機能型居宅介護の利用状況

区 分		平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）	
		利用者数 （人）	利用率 （%）	利用者数 （人）	利用率 （%）	利用者数 （人）	利用率 （%）
要支援	1	2	0.4	3	0.5	2	0.4
	2	9	1.5	11	1.7	12	2.0
要介護	1	43	4.5	53	5.3	54	5.7
	2	23	3.4	29	4.2	29	4.0
	3	18	4.3	23	5.8	27	6.3
	4	21	5.0	26	6.3	25	6.0
	5	13	5.5	15	6.6	15	7.0
合 計		128	3.3	160	4.1	164	4.2

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表35 小規模多機能型居宅介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率（%）	0.3	0.2	0.4
第1号被保険者1人当たり給付月額 （円）	561	420	743
受給者1人当たり給付月額（円）	181,840	174,107	173,529
認定者1人当たり通いの定員（人）	0.007	0.004	0.011

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(3) 看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）

看護小規模多機能型居宅介護は、利用者の状況や希望などに応じて、小規模多機能型居宅介護に訪問看護を組み合わせて受けられるサービスです。本市には北部圏域に1か所の事業所があり、令和元年度の利用者数は24人です。

受給率は0.1%、受給者1人当たり給付月額は257,867円、第1号被保険者1人当たり給付額は164円となっており、いずれも全国、三重県を上回っています。

図表36 看護小規模多機能型居宅介護の利用状況

区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度（見込み）		
	利用者数 （人）	利用率 （%）	利用者数 （人）	利用率 （%）	利用者数 （人）	利用率 （%）	
要介護	1	3	0.3	4	0.4	4	0.4
	2	5	0.7	6	0.8	7	1.0
	3	4	0.9	3	0.8	2	0.5
	4	9	2.2	6	1.4	5	1.2
	5	5	2.0	6	2.5	7	3.3
合 計	26	1.0	24	0.9	25	0.9	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表37 看護小規模多機能型居宅介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率（%）	0.0	0.0	0.1
第1号被保険者1人当たり給付月額 （円）	83	48	164
受給者1人当たり給付月額（円）	245,977	216,992	257,867
認定者1人当たり定員（人）	0.000	0.000	0.000

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(4) 認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護

令和元年度の利用者数は72人となっており、介護度が重くなるにしたがい、利用者数は減少傾向にあります。利用回数は月13回前後ですが、要介護3・5では若干多くなっています。平成30年以降、利用者が減少傾向にあります。

本市の認知症対応型通所介護の受給率は0.2%と、全国並です。第1号被保険者1人当たり給付月額242円、受給者1人当たり利用回数は12.3回、給付月額は125,134円と全国、三重県を上回っています。

認定者1人当たり定員は0.015人となっており、全国、三重県を上回っています。

図表38 認知症対応型通所介護の利用状況

区 分		平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）		
		利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数
要支援	1	0	0.0	3.0	0	0.0	-	0	0.0	-
	2	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-
要介護	1	33	3.4	11.3	29	2.9	10.5	21	2.2	12.5
	2	18	2.7	13.0	17	2.4	12.7	18	2.5	13.4
	3	11	2.7	14.1	11	2.7	15.0	10	2.3	15.6
	4	10	2.5	13.8	8	1.8	11.0	7	1.7	11.9
	5	8	3.5	16.1	7	3.4	16.0	7	3.3	15.9
合 計		80	2.1	12.8	72	1.8	12.3	63	1.6	13.6

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表39 認知症対応型通所介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	0.2	0.1	0.2
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	177	104	242
受給者1人当たり給付月額(円)	114,241	112,124	125,134
受給者1人当たり利用回数(回数)	10.7	10.9	12.3
認定者1人当たり定員(人)	0.005	0.004	0.015

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(5) 地域密着型通所介護

制度改正により、地域密着型通所介護が創設され、平成28年度から定員18人以下の小規模の通所介護施設がこれに移行しました。

令和元年度の利用者数は548人、利用率は要介護1～3が高くなっています。

本市の地域密着型通所介護の受給率は1.5%、第1号被保険者1人当たり給付月額は1,185円、受給者1人当たり利用回数は10.8回となっており、いずれも全国、三重県を上回っています。また、受給者1人当たり給付月額は80,519円となっており全国を上回り、三重県を下回っています。

図表40 地域密着型通所介護の利用状況

区 分	平成30年度			令和元年度			令和2年度（見込み）			
	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	利用者数(人)	利用率(%)	利用回(日)数	
要介護	1	233	24.4	10.4	239	23.9	10.2	232	24.4	9.9
	2	145	21.6	10.4	156	22.1	10.2	161	22.1	10.0
	3	83	20.4	13.4	82	20.9	12.0	83	19.2	10.7
	4	49	12.0	14.3	48	11.6	11.7	47	11.3	12.9
	5	27	11.5	11.6	23	10.7	14.7	16	7.4	13.4
合 計	536	20.1	11.3	548	20.1	10.8	539	19.7	10.4	

資料：平成30年は介護事業状況報告 年報、令和元年・2年は介護事業状況報告 月報

図表41 地域密着型通所介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
受給率(%)	1.2	1.3	1.5
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	851	1,044	1,185
受給者1人当たり給付月額(円)	73,822	81,242	80,519
受給者1人当たり利用回数(回数)	9.5	10.5	10.8

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(6) 夜間対応型訪問介護

地域密着型サービスは、前記(1)～(5)のほか、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、夜間対応型訪問介護が制度化されています。地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護等の施設・居住系サービスについては、次項において言及します。夜間対応型訪問介護につ

いては、本市には整備されていません。

5 施設・居住系サービス

(1) 介護老人福祉施設

令和2年3月の利用者数は293人で、要介護4が最も多く124人、次いで要介護5が84人となっており、要介護4・5が71.0%を占めています。介護老人福祉施設の利用は原則として要介護3以上となっていますが、要介護1・2の利用が14人（4.8%）あります。

市内には介護老人福祉施設が5か所あり、定員は258人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が1,948円と全国、三重県を大きく下回っています。

認定者1人当たり定員は0.051人となっており、全国、三重県を下回っています。

図表42 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の利用状況

区 分		平成30年10月	令和元年10月	令和2年3月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要介護	1	3	3	3
	2	12	13	11
	3	76	72	71
	4	107	125	124
	5	84	78	84
合 計		282	291	293

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表43 介護老人福祉施設の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	3,982	4,360	1,948
調整済み(平成29年)	3,620	3,939	1,942
認定者1人当たり定員(人)	0.076	0.094	0.051

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(2) 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護【地域密着型サービス】

令和2年3月の利用者数は91人で、要介護4が最も多く36人です。

市内には地域密着型介護老人福祉施設が4か所あり、定員は93人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が680円と全国、三重県を上回っています。

図表44 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の利用状況

区 分		平成30年10月	令和元年10月	令和2年3月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要介護	1	6	5	4
	2	13	10	9
	3	17	19	17
	4	32	37	36
	5	20	22	25
合 計		88	93	91

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表45 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	462	524	680
調整済み（平成29年）	392	455	673
認定者1人当たり定員（人）	0.008	0.011	0.018

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(3) 介護老人保健施設

令和2年3月の利用者数は504人で、要介護4が最も多く150人、次いで要介護3が100人です。

市内には介護老人保健施設が7か所あり、定員は639人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が3,565円と全国、三重県を上回っています。また、認定者1人当たりの定員も0.118人と全国、三重県を上回っています。

図表46 介護老人保健施設（老人保健施設）の利用状況

区 分		平成30年10月	令和元年10月	令和2年3月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要介護	1	55	73	71
	2	94	95	86
	3	97	87	100
	4	144	151	150
	5	81	89	97
合 計		471	495	504

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表47 介護老人保健施設の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	2,768	3,302	3,565
調整済み（平成29年）	2,618	3,116	3,563
認定者1人当たり定員（人）	0.051	0.068	0.118

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(4) 介護療養型医療施設

令和2年3月の利用者数は51人ですが、要介護4・5が42人と80%以上を占めています。

市内には介護療養型医療施設が2か所あり、定員は29人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が500円と三重県を上回っています。また、認定者1人当たりの定員も0.023人と全国、三重県を上回っています。

図表48 介護療養型医療施設の利用状況

区 分		平成30年10月	令和元年10月	令和2年3月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要介護	1	0	0	0
	2	4	2	3
	3	10	4	6
	4	25	16	21
	5	25	20	21
合 計		64	42	51

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表49 介護療養型医療施設の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	320	208	500
調整済み（平成29年）	459	266	524
認定者1人当たり定員（人）	0.006	0.004	0.023

資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(5) 介護医療院

平成30年4月から創設された「介護医療院」は、長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象とし、「日常的な医学管理」や「看取りやターミナルケア」等の医療機能と「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設です。

市内には、令和2年4月に介護療養型医療施設から転換した施設が1か所あり、定員は96人です。

令和2年4月現在、要介護4が3人、要介護5が6人、計9人が利用しています。

図表50 介護医療院の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額	164	34	11

(円)			
-----	--	--	--

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(6) 認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
【地域密着型サービス】

令和2年3月の利用者数は240人で、要介護1が74人と最も多く、介護度が重くなるにしたがい減少傾向にあります。

市内にはグループホームが15か所あり、定員は239人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が1,574円と全国、三重県を上回っていますが、受給者1人当たり給付月額は247,499円と、全国、三重県を下回っています。また、認定者1人当たりの定員は0.047人と全国、三重県を上回っています。

図表51 認知症対応型共同生活介護の利用状況

区 分		平成30年10月	令和元年10月	令和2年3月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要支援	1	0	0	0
	2	1	2	2
要介護	1	81	75	74
	2	59	53	53
	3	37	42	40
	4	45	46	47
	5	15	18	24
合 計		238	236	240

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表52 認知症対応型共同生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額(円)	1,460	1,168	1,574
調整済み(平成29年)	1,369	1,088	1,606
受給者1人当たり給付月額(円)	253,186	250,643	247,499
認定者1人当たり定員(人)	0.027	0.026	0.047

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(7) 特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護【居宅サービス】

特定施設入居者生活介護は、有料老人ホームや軽費老人ホームなどの特定施設に入居している要支援・要介護者に対して、その特定施設内において、ケアプランに基づいた介護、日常生活上または療養上の世話、機能訓練を行うサービスです。

令和2年3月の利用者数は88人で、要介護1が20人と最も多く、介護度が重くなるにしたがい減少傾向にあります。

市内には該当する有料老人ホームが2か所あり、定員は129人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が422円と全国、三重県を大きく下回っています。また、認定者1人当たりの定員は0.025人と全国を下回り、三重県を上回っています。

図表53 特定施設入居者生活介護の利用状況

区 分		平成30年10月	令和元年10月	令和2年3月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要支援	1	12	11	9
	2	8	5	10
要介護	1	18	19	20
	2	12	12	14
	3	12	17	13
	4	17	13	13
	5	10	8	9
合 計		89	85	88

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表54 特定施設入居者生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	1,210	763	422
調整済み(平成29年)	1,067	708	461
受給者1人当たり給付月額(円)	176,483	172,281	172,803
認定者1人当たり定員(人)	0.036	0.021	0.025

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日取得)

(8) 地域密着型特定施設入居者生活介護・地域密着型介護予防特定施設入居者生活介護

【地域密着型サービス】

令和2年3月の利用者数は45人で、要介護4が13人と最も多く、次いで要介護1が10人となっています。

市内には該当する有料老人ホームが4か所あり、定員は93人です。

第1号被保険者1人当たり給付月額が252円、受給者1人当たり給付月額は204,703円と、ともに全国、三重県を上回っています。

図表55 地域密着型特定施設入居者生活介護の利用状況

区 分		平成30年10月	令和元年10月	令和2年3月
		利用者数(人)	利用者数(人)	利用者数(人)
要支援	1	0	0	0
	2	0	0	0
要介護	1	5	7	10
	2	7	9	9
	3	11	9	5
	4	13	12	13
	5	10	8	8
合 計		46	45	45

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」

図表56 地域密着型特定施設入居者生活介護の1人当たりの利用状況（国・県との比較）

区 分	全 国	三 重 県	桑 名 市
第1号被保険者1人当たり給付月額 (円)	42	38	252
受給者1人当たり給付月額(円)	192,308	195,169	204,703

資料：地域包括ケア「見える化」システム(令和2年8月17日)

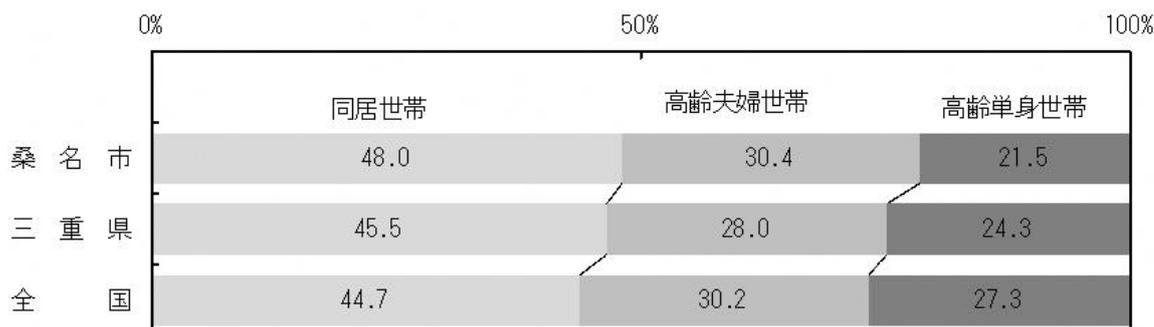
6 考察

(1) 要支援・要介護認定者

■本市の認定率は、平成23・24年をピークに減少傾向にあり、令和2年度現在、14%弱で推移しています。全国、三重県との比較では4ポイント以上低くなっています。ただし、介護リスクの高い75歳以上の認定率は24%以上あり、今後、75歳以上人口の増加（長寿化の進展）に伴い、認定者数は増加するものと考えられます。

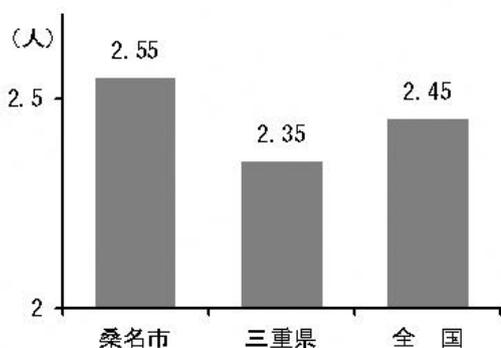
▼本市の認定率が低い要因としては、全国、三重県に比べ、高齢者のいる世帯の中で、単身世帯の比率が低く、同居世帯の比率が高く（国比較：+3.3ポイント、県比較：+2.5ポイント）なっており、家族人員（≒家族介護力）が多い点（国比較：+0.2人、県比較：0.1人）があげられます。また、高齢者の就業率も全国、三重県に比べ高く（国比較：+2.2ポイント、県比較：+2.1ポイント）、地域の中で役割を持って活動している高齢者が多いことも影響していると考えられます。

図表57 高齢者のいる世帯の構成比率



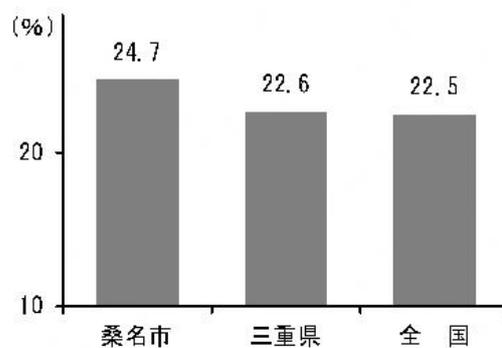
資料：国勢調査（平成27年）

図表58 高齢者のいる世帯の平均世帯人員



資料：国勢調査（平成27年）

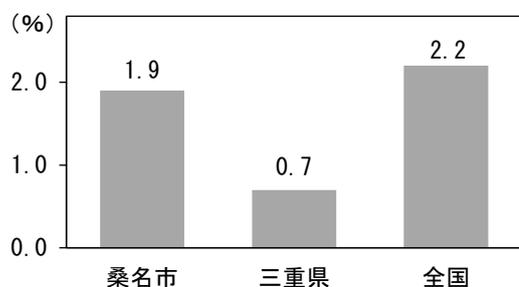
図表59 高齢者の就業率



資料：国勢調査（平成27年）

▼また、介護予防に資する住民主体の通いの場の参加率をみると、本市は、全国をやや下回っていますが、三重県を上回っています。高齢者の社会参加が図られているということから、認定率の低さに繋がっていると考えられています。

図表60 通いの場への週1回以上の参加率（平成30年）



資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

※詳細出典：厚生労働省「介護予防事業及び介護予防・日常生活支援総合事業報告」及び総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

▼なお、本市は、認定者のサービス受給率（利用率）が三重県平均に比べ高く、真に介護サービスを必要としている人が、要介護認定を受けていることがわかります。これは、介護保険の適正な利用について、関係機関はもとより市民全体の理解度が高く、効率的に制度が運営されていることの表れと言えます。

図表61 要介護認定者のサービス利用率

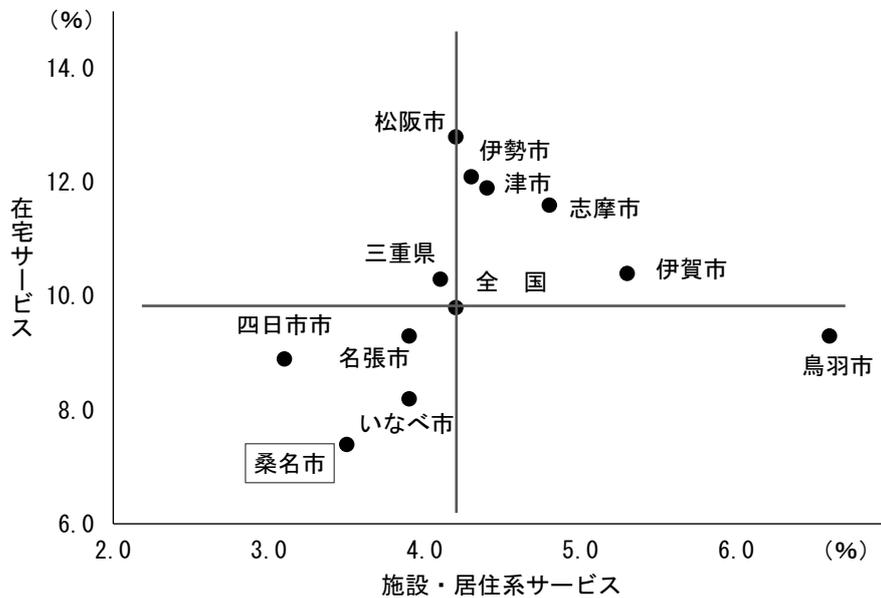
区 分	三重県平均		桑名市	
	平成30年3月	平成31年3月	平成30年3月	平成31年3月
施設・居住系・在宅受給者数 (A)	84,165	85,570	5,112	5,180
要支援・要介護認定者数 (B)	95,421	97,160	4,998	5,072
受給率 (A/B) [%]	88.2	88.1	102.3	102.2

資料：介護保険事業状況報告 月報

(2) 介護保険給付費

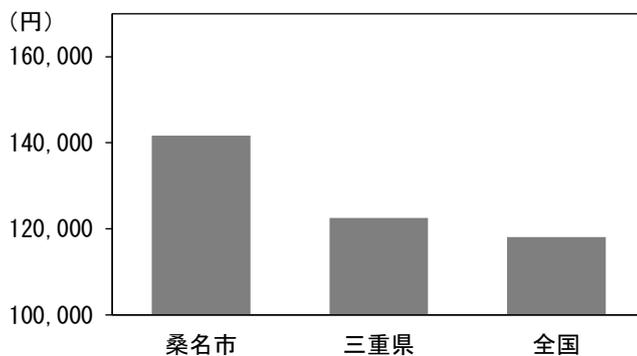
■本市は、第1号被保険者1人当たりの給付月額が全国、三重県より低くなっています。言い換えれば、介護サービス全体の利用量が少ないということです。サービス受給率を分布図で県内各市と比較すると、本市は在宅サービス、施設・居住系サービスともに低くなっています。しかし、受給者1人当たり在宅サービス給付額は、全国、三重県を大幅に上回っており、在宅の受給者一人ひとりには十分にサービスを利用していることとなります。

図表63 県内市部（広域連合は除く）のサービス受給率



資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

図表64 受給者1人当たりの給付額（在宅サービス）



資料：地域包括ケア「見える化」システム（令和2年8月17日取得）

(3) 居宅サービス（居住系サービスを除く）

- 本市は、居宅サービス全般について、受給率が全国、三重県より低くなっていますが、小規模多機能型居宅介護をはじめ地域密着型サービスの多くが全国、三重県よりも比較的高くなっています。
- 訪問系のサービスについてみると、本市は、全国、三重県に比べ、重度の利用者が多い訪問入浴介護、訪問看護の受給者1人当たり利用回数が多く、給付月額も高くなっています。一方、訪問介護、訪問リハビリテーションは給付月額が全国、三重県よりも低くなっています。
- 通所系のサービスについてみると、本市は、全国、三重県に比べ、通所介護の受給率は低く、利用量としては多くありませんが、受給者1人当たり利用回数が多く、給付月額も高く、1人当たりの利用は多いことがわかります。
- また、通所介護は、認定者1人当たり定員が全国、三重県を上回っており、現時点においてサービス提供体制が十分整っているといえます。
- 短期入所サービスについてみると、短期入所療養介護に比べ短期入所生活介護が多く利用されています。

(4) 地域密着型サービス（施設・居住系サービスを除く）

- 定期巡回・随時対応型訪問介護看護についてみると、他の地域密着型サービスに比べ利用が低調であり、経年的にみても横這いです。

(5) 施設・居住系サービス

- 本市における介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等の整備状況について、認定者1人当たり定員でみると、全国、三重県に比べ、介護老人福祉施設は少なく、地域密着型介護老人福祉施設、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設は多くなっています。
- また、市内施設の定員に対し、介護老人福祉施設は利用者数が多く、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設は利用者数が少なくなっており、介護老人福祉施設は市外施設の利用が多くなっています。
- 各施設サービスの第1号被保険者1人当たり給付月額をみると、全国、三重県に比べ、介護老人福祉施設は大きく下回り、介護老人保健施設、介護療養型医療施設は上回っています。なお、地域密着型介護老人福祉施設は、全国、三重県を上回っています。

- 居住系サービスについてみると、市内には、認知症対応型共同生活介護を行うグループホームが15か所(定員：239人)、特定施設入居者生活介護を行う施設が2か所(定員：129人)、地域密着型特定施設入居者生活介護を行う施設が2か所(定員：49人)が整備されています。第1号被保険者1人当たり給付月額をみると、全国、三重県に比べ、認知症対応型共同生活介護及び地域密着型特定施設入居者生活介護は上回っていますが、介護老人福祉施設及び特定施設入居者生活介護は下回っています。
- 施設・居住系サービス全体で見れば、サービス提供体制は概ね確保できていると言えますが、社会全体の高齢化が進む中で障害者の高齢化等、新たな課題も生じています。多様化する被保険者の生活を支えられるよう、共生社会に向けたサービスの在り方を検討していきます。